NARO RESEARCH PRIZE SPECIAL III

農産物の機能性表示食品開発

機能性表示食品開発グループ

小堀 真珠子 $^{1)}$ 、庄司 俊彦 $^{1)}$ 、澤井 祐典 $^{2)}$ 、山本(前田) 万里 $^{1)}$ 、城田 昌之 $^{1)}$ 、荒木 理沙 $^{1)}$ 、石川 祐子 $^{1)}$ 、西場 洋 $^{-2)}$ 、田村 基 $^{1)}$ 、上田 浩史 $^{3)}$ 、王 政 $^{1)}$ 、若木 学 $^{1)}$ (1食品研究部門、 2 野菜花き研究部門、 3 九州沖縄農業研究センター)

研究の目的・背景等

65歳以上の人口割合は29%を越えて増加し続けており、健康寿命延伸に寄与する食生活への関心は高い。2015年に機能性表示食品制度が開始し、生鮮農産物の機能性を表示することが可能となったことから、消費者ニーズに応え、農業・食品産業の活性化と健康寿命延伸の実現に貢献する、農産物及びその加工食品の機能性表示食品開発が求めらた。

研究の概要

機能性表示食品開発グループでは、増加の一途をたどる生活習慣病のリスク低下に着目して、健康機能が期待される主要な農産物であるリンゴ及びホウレンソウなど、また地域特産物であるヘチマ(沖縄)及び納豆(茨城)などについて、農産物・食品の機能性表示に必要な、研究レビュー(図1)またはヒト介入試験(図2)による科学的根拠の提示、機能性関与成分の分析法開発及び有効含量を維持する規格の設定(図3)を行い、販売者を介して届出を行った(図4)。

社会実装の状況

生鮮ホウレンソウ、リンゴ及びヘチマの機能性表示により市場価格で3割以上の高値での 販売が可能になった。リンゴ加工食品も含めて、それらの市場が拡大しつつある。

28	機能性問与成分名	システマティック レビュー (展出様式作成例 PDF)	神化竹素茨
1×2×	集分名 (一部)		韓級表示 (一部)
線薬	メチル化力デキン	メチル化カデキ ン1 メチル化カデキ ン2	本品にはメチル化力テキンが全まれています。メチル化力テキンは、花粉、水コリ、ハウスダストなどによる自動の 不利感を軽減させることが報告されています。(2021年3月停正)
ウンシュウミカン	β-クリプトキサンチン	β-クリプトキサ ンチン1 β-クリプトキサ ンチン2	本品には9-クリプトキサンチンが含まれています。8-クリプトキサンチンは、骨代説の働きを続けることにより背の信頼制持に従立つことが報告されています。
ホウレンソウ、カボチ ヤなど	ルテイン	ルテイン1 ルテイン2	本品にはルテインが含まれています。ルテインは、光による耐象から目を保護するとされる網際(養明部)色素を機加 させることが報告されています。
ひっぱ	プロシアニジン	プロシアニジン1 プロシアニジン2	本品にはリンプ由来プロシアニシンが含まれます。リンゴ由来プロシアニシンには体脂肪 (内膜脂肪) を減らす機能 があることが報告されています。
米、野菜、果実、キノコ	GABA	GABA (m/E) 1 GABA (m/E) 2	本品にはGABAが含まれています。GABAには集めの念圧を終すさせる機能があることが報告されています。
大寮	大麦β-グルカン	大変β-グルカン1 大変β-グルカン2	本品には大要曲来B-グルカンが自まれています。大要曲来B-グルカンは食後の血腫値の上昇をおだやかにすることな 秘密されています。
		+E const	

図1 農研機構で公開中の農林水産物の研究レビュー 15件の研究レビューは121件 (うち生鮮食品53件 (全体の約40%)) の機能性表示の届出に活用されている。(2021年11月現在)

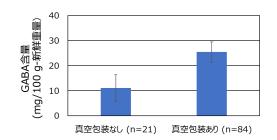


図3 2日間の真空包装によるハウスへちまのGABA 含量増加

真空パックすることにより食用へちまに含まれる機能性関与成分GA BAを安定的に増加させる方法を開発し、1日摂取量200g(約1 個)を決定した。

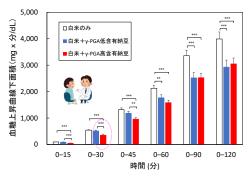


図2 ポリ γ-グルタミン酸(γ-PGA)高含有納豆の 食後血糖値上昇抑制作用 成人男女に粘り成分γ-PGA を多く含む納豆を白米と同時に摂 取してもらうと食後短時間での血糖値の上昇が抑制された。



図4 地域農産物の機能性表示のための手引書 農産物と等の機能性表示届出や健康に配慮した加工食 品の開発に向けた、技術のポイントと研究事例を紹介した手 引書を公開した。(2021年8月)

